

《くすのき》
VOL.4

樟 樹

樟樹會
(新居浜西高等学校同窓会)

「新世界の実現に向けて」 楢崎一光老師の揮毫

—記念館内の記念の品々—

三階大広間の床の間の掛軸は、昭和六十三年、創立七〇周年記念祝品として、新居浜市長伊藤武志氏より寄贈されたものであります。

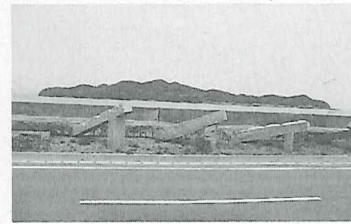
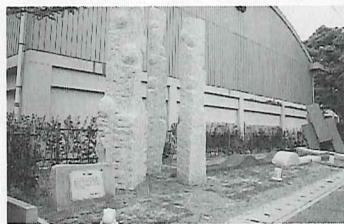
書は、瑞心寺住職 楢崎一光老師によるもので、恵海（トクカイ）の意味をお聞きしました。

恵は分解すると、十と目であつて、十人の目が一致し、それに「は」は大工さんの使う金尺でして、これをもつて測つても寸分ちがわない、直な心すなわちまつすぐな心であります。「徳」はこれより造られた文字で、四は目を横にしたのであります。又「恵」は、得に通じ、人が善を行つて身に獲得したもののがあります。

海は「清淨大海衆」といい、不純なもの、汚れた水も含め自浄化作用があり徳をそなえている。ところで「大衆」という言葉は、海のように差別しないことで、ここからの出典であります。「海」は又、「四河入海無本名」とい、どこの河の水などと区別しないのが海なのであります。総じて、御一方は、大海のように各々の徳がとけあつて、差別のないすばらしい世界の実現をと、われら西高生に希求されたものであります。



ポケットパーク



ポケットパーククイズ：写真上左から順に作品番号をどうぞ…

1. 犬の見た夢（一宮町）
2. リズム&ハーモニー（高木町）
3. 自然の恵みに（江口町）
4. SWELL（阿島）
5. 落ちる（松神子）
6. め「慧眼けいがん」（神郷）

※ 解答は最終頁に

表紙題字は、楢崎一光老師

写真は、一宮神社の一番樟（撮影：田尾忠士氏）

出会いのあるところに 友情が

同窓会長
世 良 誠 朗



人は「三十歳にして快樂に、四十歳にして野心に、五十歳にして食欲に動かされる。いつになつたら人間は、ただ英知のみを追つて進むようになるのであろうか」とルソーが嘆息した通り、人間的成長はそうたやすい人はいないようです。

高校の同窓会への参加は、正直いつて当初不安が少なからずあった……それは取り越し苦労だった。皆も同じだつたと聞いてほつとするやらとにかくお手伝いすることができ、よかつたと思う昨今です。

会うことによって相手を知る。相手を知ることによつて自分を知る。自分を知つてこそ自分を鍛えていく。「真の人生は出会いである」素晴らしい出会いを積み重ねてこそ人間らしい一生が送れるのだと思う。美しい出会いが美しい人生を織り成す。

その主役は自分である。出会いのない日はなんとなく寂しさが残る。自分からアタックしなければ何も変わらない。懐かしい友との再会で、音信のなかつた友の居所もわかつた時、宝物を拾つたような気持ちになるのは還暦を迎えたからでしょうか。今回も、皆様のご配慮とご理解を賜り、発刊の運びとなりました。ここに厚くお礼を申し上げます。

人と人の間は深くて広い。友人と自分、教師と教え子、同窓生と同期生。その間にお互いの「品格」が表れる。他人は自分の鏡、その鏡にその人となりが如実に映し出される、と言われています。

国際化は相互理解の 橋わたし

校 長
石 川 良 治



同窓会誌「樟樹」の発刊も第四号となり回を重ねることに内容も豊富になり、会員の皆様方も情報誌として目を通すのを楽しみにしている同窓会誌ではないかと思います。

世の中の移り変わりと共に、学校を取り巻く環境も変わりつつあり、昨年の二学期から実施されている第一土曜日が休日になる学校週五日制の実施や平成六年度から実施される新教育課程による家庭科の男女必履修など、教育現場の中にも新しい動きが起こつております。

また、国際化という言葉が叫ばれて久しい中、本校でも、今年度「高校生に広く国際知識を普及し、海外事情に対して正しく深い認識をさせ、国際教育の振興を図る」ことを目的として、各校から関係の生徒や先生、約一〇〇名の参加を得て、愛媛県高等学校国際教育研究協議会東予地区研究会が七月一五日に開催されました。

そして、本校の海外研究クラブやインターアクトクラブが「相互理解をめざす国際交流はいかにあるべきか」を主テーマに發表しました。また、午前中にはネパールのシユバイツァーとも呼ばれている岩村昇博士の「生きるとは、分かち合うこと、弱き者と」の講演を本校の一・二年生も一緒に聞き、一同大変感銘を受けました。

以上、学校を取り巻く状況と西高の現況をご報告し、同窓会の皆様方のご多幸とご発展を、祈念いたします。

同窓生紹介

文化面、産業界など各界にわたり活躍されている同窓生、同級生をご紹介する「ナード」です。

「海外から見た日本」

昨年、インタークトクラブ25周年記念誌「高校生の留学と教育の国際化」を600部作成。四国内の各

関係方面に贈呈し、各新聞にも掲載されるなど大反響があつたと、前号の「部活動の歩み」で紹介された。

ところで当会員のなかにも国際化の波の中で活躍されている方が沢山いると思われるが、名簿で調べたところ30名であった。内訳は昭31年卒ブラジル、次は40年卒に飛ぶが以後各学年に1名位で59年まで、多い学年は49年、53年組で共に5名、44年・51年組が3名で、出向先は米国、英国、東南アジアなどで、ロンアはなかつた。

今回S49年卒組の方を主に外国での体験を依頼したところ、心よく引き受けた下さり、この貴重な報告は、後輩の方、海外旅行される方、そうして国際化に大いに役立つことでしょう。

米から見た日本を記述してみたい。
まずマスコミを通して見た場合
2年前の湾岸戦争を思い出しても、北

日本を出て海外で生活してみてどうか
感したのは、日本の常識のなかでか
なりの部分が海外（私の場合北米）
ではそうではないことである。なぜ常
識でないかと考へると、理由は文化、
歴史、民族構成など様々である。

私は現在、某自動車メーカーに勤務しており、業務の関係で出張で1年半、家族同伴で3年半の計5年カナダバンクーバーで生活した。その間カナダ、アメリカ合衆国（総称して北米という）の人々に接する機会に恵まれ、彼らの生活習慣や人生観に触ることができた。今回は独り善がり的解釈と十分承知ながら、北

らが正しいとか間違いかというのではなく、関心事がずれていたようと思える。何はともあれこのときは日本は外交オランチだなど感じた。

もう一つマスコミを通して
昨年ファミコンソフトメーカー任天堂が、米プロ野球大リーグのシアトルマリナーズを買収したことは有名である。そのニュースは、買収前後アメリカ西海岸放送局を中心にして北米といふん報道された。任天堂といえば、たしかシートルにも本社をおく企業である。そのニユースは、買収前にかなり現地化の進んだメーカーで「NINTENDO」という総称で大人、子供にかかわらず、人気のアミコーン商品を売り続けている。

それでも報道の際のポイントは

（アメリカの伝統であるプロ野球大リーグが、ジャパンマネーに買収される。アメリカの文化がまた一つ日本に奪われていく）という憂いを

にはずいぶん差があつたようには思う。私の場合北米でのTVを通して湾岸戦争を知った訳だが、アメリカの報道にはもろみはある。（我々は絶対正義であり、国際平和維持のために悪の根源であるイラクを叩くのだ）という観念を、日本人である私にも訴えるものがあった。

片や日本からの限られた日本語放送では、このままでは原油備蓄がどうなるとか、資金援助を出す出さぬとか（残念ながらこの辺の日本の努力はほとんど北米では評価されてなかつたのでは？）焦点が日本でずいぶんずれていたようと思える。どちらが正しいとか間違いかというのではなく、関心事がずれていたよう思える。何はともあれこのときは日本は外交オランチだなど感じた。

もう一つマスコミを通して
昨年ファミコンソフトメーカー任天堂が、米プロ野球大リーグのシアトルマリナーズを買収したことは有名である。そのニュースは、買収前にかなり現地化の進んだメーカーで「NINTENDO」という総称で大人、子供にかかわらず、人気のアミコーン商品を売り続けている。

それでも報道の際のポイントは

（アメリカの伝統であるプロ野球大リーグが、ジャパンマネーに買収される。アメリカの文化がまた一つ日本に奪われていく）という憂いを

國民に訴えるところにあつたように思
私はこれで「アメリカは日本を敵とみてうがつた報道をするけしからん連中だ」といいたい訳ではない。日本は戦後のアメリカの保護下からアメリカは寛容な巨大な國、言わばある意味で親のような存在と思っているかもしれないが、私はそれ合いは許さないぞ、というジエネレーションであることこの報道で痛切に感じた。

彼らに日本は同等のレベルの

國であり、経済であれ文化であれ、

最後に実際につき合つた人々をして

彼らはきわめて温かく義理もあり、それでいて人の目をこだわらないフランクな性格である。日本人との大きな違いといえば「物事を極めてはつきりということ」「プライバシー確保に極めて厳格であること」である。この辺が民族互いの違和感として時に問題となるようだ。加拿大でもそうだが、交換学生として日本からホームステイしている学生を多く見かけるが、言葉の不自由さも苦にせず、屈託なく笑い合つていて彼らを見ると将来が頼もしくなる。「みなさん、子供は宝、将来の日本の宝、その宝はこれからは国際的であつて欲しいものです。」

とりとめなく書いてきたが、冒頭述べたように日本の常識のかなりは海外ではそうでない。「国際的リーダーとして、政治家を含め我々ももつともっと海外を知ろう！」これが

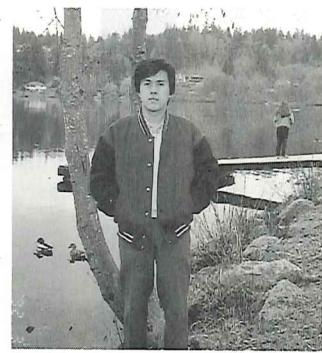
フッシュン リーダー

トヨシマ

豊嶋 均(昭和44年)

新居浜市若水町2-9-17 ☎ 0897-37-1515

海外から見た日本の私の教訓であり、みなさんのメッセージである。最後に、母校新居浜西高が今後とも誇り高き学び舎であることを祈り同窓の皆様への挨拶と致します。



バーナビー・ディアレイク（カナダ）

ロンドンの道は 村上政徳（昭49年）



大英博物館の門の前（ロンドン）

当地ロンドンでは、市内の中心部にある大通りでも、信号や横断歩道の有無に拘らず、（歩道橋は街の美観を損うということからか、全然見かけません。）平気でどこでも横断する紳士をよく見かけます。

「何故横断歩道を渡らないのか。」

という質問は聞かれた人にとっては殆んど意味不明であるらしく、またもな返事は先づ返ってきません。交通事故に遭う危険は高いけれども、人がそれを承知しているのだから、他人がとやかく言う問題では無いということの様です。

東欧見聞ああロシア

尾崎聰（昭49年）

有名なロシアの買い物のための行列は、以外と目につきませんでした。自由市場に行くと結構野菜や果物・魚・肉など揃っていましたが、値段が高いせいか買物客は多くはありませんでした。

北方領土を返す気は全くないという印象でした。ロシアからみると日本的位置というのは国際的重要度では15番～20番位だそうで、一般的ロシア人は、日本はアメリカの属国だと思っているらしいのには、驚くやうなキツとするやらでした。その割りには援助の資金だけは上手に日



プラハ王宮前（旧チェコスロバキア）

日本人は幼稚園時代から指導よろしきを得て、渡ると危いからしない方が賢いではなく、渡つてはいけないということになっています。

こういう例では、結果はさほど違いませんが、良い意味でも悪い意味でも、悪い結果に対する責任の取り方は、はつきり個人に属するのは当然と考えられており、最近の日本に見られる趣味の世界のみの個人主義に疑問を感じているのは、私だけで

いる。いずれにしろ今はこんな状態だけです。自分が吸うのが欲しくて言つたのかもしれないし、闇市に流して稼ごうとしているのかもしれません。いっぽうでは平均月給5000円の万円もするドイツ車が飛ぶように売れているという状態です。

今のロシアで、一台300～400万円もするドイツ車が飛ぶように売れていた。この2～3年でやつと知られ出しましたが、公害防止にまで手が回りかねていてる感じです。こうい

う環境保全の面での国際協力は、意義深いのではないかと思います。

東欧では、ブルガリア以外はま

みんな反ロシア的な心情の国といつ

ていいでしょう。ロシアの永年のあ

らゆる面での横暴な姿勢に、みんな

強く反発している感じです。

東欧はどこもロシアより町並みが

西ヨーロッパ的にあか抜けていて、商品も豊富で経済的苦境にあるとは

いながら、ロシアよりはまだおま

したという印象でした。（文責尾崎）

小・中・高等学校制服指定店

稻井洋品店

新居浜市登道サンロード ☎35-2000

ジーンズショップ

11

☎35-2000

ワークショップ

稻 井

☎33-8500

(昭42年 稲井本道)

本から引き出そうとしているよう

で、余り感じのいいものではありませんね。

東欧といわず、どこも公害に対する

対応がほとんどありません。共産主

義時代は公害の存在を国民に知らさ

ないようにして、ひたすられ流し

でした。この2～3年でやつと知ら

れ出しましたが、公害防止にまで手

が回りかねていてる感じです。こうい

う環境保全の面での国際協力は、意

味深いのではないかと思

います。

本部・支部だより

事協議)

▽8月6日 常任理事会（総会開催打合せ）

▽8月7日 樟樹会総会及び懇親会

（場所 リーガロイヤルホテル 時間 17時30分から 議事 ◆平成四

年度事業報告 ◆平成四年度会計決算及び監査報告 ◆平成五年度事業計画（案）審議 ◆平成五年度予算（案）審議 ◆会則の一部改正 その他

引き続い 18時30分から同場所において懇親会開催 会費：三千円）

▽11月3日 望洋会総会（定期制部会の親睦会 場所・市内高木町3・2 ウエイティングパレスふじ 時間・17時より受付・会費・男六千円・女五千円）

▽12月中旬 常任理事会（平成五年度反省 平成六年度の予定について）

▽2月中旬 理事会（12月中旬の議事協議）

▽2月下旬 同窓会入会式（記念品贈呈）

▽3月上旬 卒業式において同窓会賞授与

▽5月20日 常任理事会（◆平成四年度事業報告 ◆平成四年度会計決算及び監査報告 ◆会則の一部改正 その他）

▽5月20日 常任理事会（◆平成四年度事業計画（案）◆平成五年度予算（案）◆会則の一部改正 その他）

洋会開催について打合せ）

▽4月6日 樟樹編集委員会（第四号編集と委員の役割分担）

▽4月27日 平成四年度会計帳簿類監査

▽4月25日 常任理事会（平成五年度総会について 場所 会員券販売依頼の件）

▽5月10日 定時制部会理事会（望



平成4年度総会及び懇親会

松山樟樹会

松山樟樹会も昭和六十二年に設立されてから、はや六年がたとうとしておりまます。この間、平成元年に第

二回総会を開催いたしました。

務局までお知らせくださいますよう

努めてまいりたいと考えています

で、ご意見やお問い合わせ、あるいは住所変更などがありましたら、事務局までお知らせくださいますよう

幸いにも、船田新会長（昭和二十七年卒業）をここに迎えることができ、会としても新たな出發をすることがとなり、大変嬉しく思っております。

今後とも会長を中心には会の充実に努めさせてまいりたいと考えています。このことは一年ほど前から、決まっており、次の会長をどうするかということが大きな悩みでした。会長をひかれることになつていてのです。このことは一年ほど前から、ある魚島村へ帰られることになり、会長をひかれることが大きな悩みでした。

最近の活動としては、第三回総会（平成四年十一月七日、勤労会館にて）を開催したことです。前回が平成元年でしたので、およそ三年ぶりのことでした。

－総会及び懇親会の案内－

日 時	8月7日(土) 17時30分より 18時30分より
懇親会場所費	新居浜市前田町 リーガロイヤルホテル 3,000円

お願い申し上げます。

※連絡先 松山樟樹会事務局
〒791 松山市六軒家町二一三〇

(株) 松山キヤノンOAシステム内
電話 0899(23)6666

会員からの便り

第28回 五月会

(昭28年)

四八年目の修学旅行
あさなぎ一〇同期会
(昭21年)

りに時を忘れ、旧交を暖めました。
宴も酣 新居浜在住有志による「新
居浜コンガ」を披露、珍舞踊團に爆
笑し、また全員で学生時代に習った
歌を合唱、楽しい一刻でした。

薰風襲る平成五年六月一日、新居
浜高女昭和二十年度卒業生、加藤敏
子会長他五十数名が相集い、二泊三
日の同期会を大阪で開催いたしまし
た。

第三日目 お笑いのメッカ「ナン
バ花月」で笑いに興じ閉会。それぞ
れの健康を祈願、再会を約束し、別
れを惜しみつつ帰途につきました。

あさなぎ二十同期会永遠に幸あれ。
第二日目 大阪の新名所・海遊
館「ツインタワー展望台と大阪城を
見学。

70会 70(ナナマル) 会の近況

会長 下村隆男

とき 5月29日、30日
ところ 有明会館(熊本県長洲町)
藤原忠磨、福島美子お二人のキモ
イリで、今年は熊本でヤッタトよ！

まずは日立造船有明工場で超大型タ
ンカーの見学(アリンコになった気
分)夜はすごい山海の珍味で盛り上
がり、気がつけば夜中だったわ。翌

日は、ゴルフ組と観光組に分れて、太

柳川の川下り(お花特饗重美味)太

宰府にお参りして散会。決議事項――

来年は厄落としに「一宮さん」へ皆
でお参りにいこうや。ネ

参加者 殿方七名、麗人二四名
(本昌和代)

設立と主旨・創立70周年記念事業に
役員としてお世話いただいた方々が

中心になり、当時の苦労をしのび、
お互いの親交を深め、来たる80周年

記念事業にスムーズにバトンタッチ
出来る様に、祝賀会の日に組織され
た。

定期開催日:毎年2月13日(祝賀会
の日にちなんで)

最近の活動:平4・6・3 小野県
議の議長就任を祝し議長室を訪問し
県庁在職管理職の卒業生と懇談会

平5・2・13 定期会をリーガロイ
ヤルHにて開催 参加35名

平5・5・18 小野県議の議長退任慰
労会をユアーズコーポにて開催。尾
崎・伊藤眞議他42名が出席し記念品
を贈呈した。

会則・会費:会則は別なく、会費
はその都度集金している。

参加募集:多數のご参加を歓迎しま
す。同窓会事務局まで。



一総会のお知らせ
八月七日(土)十七時三〇分
於 リーガロイヤルホテル
(三〇〇円)

リーガロイヤルホテル 新居浜

〒792 愛媛県新居浜市前田町6-9 TEL(0897)37-1121 FAX(0897)37-1446

第一日目 夕刻より宴会 物故者
の黙祷にはじまり、生ある偉せをか
みしめ、ご馳走を頂戴し、おしゃべ
り

の前で)

編集委員 (ボケットパーク青春譜)

部活動の歩み

サッカー部

緑の部旗

『雄飛』のもとで

Jリーグ発足の影響によるものか、メキシコ五輪以来のサッカー熱がよみがえってきております。今年度、西高サッカー部も新入部員が40名と学年の1クラス分にもなりました。総勢75名の大所帯です。ここ数年は毎年15、16名で45名程度で活動しておりますが、かなりの増加になつております。三年間、退部せず継続して部活動ができるよう希望しております。

西高サッカー部は歴史的にもかなり古くから大会に参加しております。戦績は良い時もあり悪い時もあります。補強選手を集めて大会に参加したこともあるたつたようです。現在の部員数からは想像もできない事です。しかしながら消滅せず、先輩たちはずっと活動し続けてくれております。そして先輩たちが、後輩たちを応援してやろうとOB会を組織・発足させ、物心両面から援助しております。会長は近藤泰文（35年卒）、副会長は近藤義久（35年度卒）、大西廣明（42年度卒）で大会の応援、遠征合宿の経費の補助等、すでに三年目にはいろいろとしております。また一番精神的支えとなるOB会の贈り物は「雄飛」と染められた緑の部旗です。大会毎に試合場にひるがえっております。押し気味の試合では特に勢い良く、また苦戦の時は選手たちを励ましてくれるようひるがえっています。今年度も各大会で勢いよくひるがえつてほしいものです。



高校サッカー選手権大会

元年度、県総体準優勝。東予地区新

練習は年間計画にあわせ、勉学と部活動の両立を目指したトレーニングをしております。練習時間は2時間で、土日曜日はできるかぎり練習試合を行い実戦練習です。三年生は県総体終了後、現役を引退しますが、その後受験勉強では集中力を發揮し体力を生かし良い結果を残しております。また最近、大学に進学してからもサッカーを続けていく者がはじめ、大変うれしく思つております。また西高にもどつて後輩たちの指導をしてくれており、サッカーだけでなく学習面でのアドバイスをしてくれ感謝しております。

御声援よろしく。

西高サッカー部顧問 伊藤哲史

人戦は、平成一、三、四年優勝。成四年新人戦県大会ベスト4、高校選手権ベスト4があります。毎年チームの目標としては打倒南宇和をかけた大会に臨んでいますが、条件としてはまず県大会出場を果さなければなりません。最近は地区予選を勝ち抜き、県大会出場の常連格になりつつあります。何度もチャレンジし、南宇和を破り夢の全国へとばたきたいものです。選手たちの能力を最大限に引きだし、部旗の能力を最大限に引きだし、部旗のみどりのようにさわやかな西高サッカーをつくっていきたいものです。

人戦は、平成一、三、四年優勝。成四年新人戦県大会ベスト4、高校選手権ベスト4があります。毎年チームの目標としては打倒南宇和をかけた大会に臨んでいますが、条件としてはまず県大会出場を果さなければなりません。最近は地区予選を勝ち抜き、県大会出場の常連格になりつつあります。何度もチャレンジし、南宇和を破り夢の全国へとばたきたいものです。選手たちの能力を最大限に引きだし、部旗のみどりのようにさわやかな西高サッカーをつくっていきたいものです。

〈サッカー部年間行事〉

6月中旬	新チームスタート (新主将名をチーム名にする)
7月末	一年生強化練習
8月末	選手権地区予選
11月上旬	選手権県大会 (東予工G)
12月下旬	新人戦地区予選 (運動公園) (東中南・三地区持回り)
1月下旬	県大会 (新居浜・今治隔年)
3月下旬	強化遠征合宿 (関西方面)
5月上旬	総体地区予選 (東予工G)
6月上旬	愛媛県総体 (松山)
	三年生引退新チーム編成

アーチスト
心の自由人たちへ

日野 功(昭和36年)



日野画廊
〒792 愛媛県新居浜市中須賀2-3-37
PHONE (0897) 32-5551

お手玉クラブ

全国に先がけて
今年四月に誕生

「お手玉クラブ」は、ことしの四月に発足したばかりのクラブです。メンバーは九人で、担任は二宮先生です。指導は、新居浜アメニティ俱乐部にお願いしています。

クラブ活動で、お手玉を採用しているのは、全国でも西高だけだろうと、メンバーは自負しています。また、これまで、このコーナーは部活動の紹介でしたが、初めてクラブ活動を採用いただき、うれしく思っています。

昨年、新居浜アメニティ俱乐部が中心になって、新居浜市で第一回全国お手玉遊び大会が開かれ、それを機会に新居浜市に本部を置く、日本のお手玉の会も設立されました。

お手玉は、新居浜が発信基地となって、いま全国展開している遊びです。そこで、私達も、お手玉のよさを理解し、その普及と全国発信のお手伝いがしたくて、クラブに入りました。

週一回、一時間の活動ですが、お手玉の歴史や効用、そして作り方や遊び方を、楽しみながら学んでいます。

紀元前に始まる

す。それでわかったのですが、お手玉は、三千年の歴史があるのだそうです。

黒海周辺の遊牧民の遺跡から、お

手玉の相形と思われる石が見つかっています。これが世界最古のものであります。それと同じような道具で、モンゴルや中国、日本では兵庫県の一部で、今も遊ばれているのです。そんなことを学ぶに従って、お手玉がどうもすばらしいものに見えてきました。

今は、テレビゲームやコンピューターが普及し、手作り、創造性、肌

手玉の相形と思われる石が見つかっています。これが世界最古のものであります。それと同じような道具で、モンゴルや中国、日本では兵庫県の一部で、今も遊ばれているのです。そんなことを学ぶに従って、お手玉がどうもすばらしいものに見えてきました。

日本の伝統的なお手玉は、布にくるんだ袋お手玉ですが、自分で縫つてみました。そのお手玉で、遊び方も習っています。

お手玉は、おばあちゃんから孫へと伝えられている隔世伝承の遊びです。道具も手作りで、遊び方も自由に工夫できます。そう考えると、どちらも現代に欠けているものばかりです。



「日本のお手玉の会」事務局を訪ねて

施設訪問なども

自分達で作ったお手玉を持って、老人ホームを訪ね、お年寄りと一緒にお手玉遊びをしたいと考えています。

また、今年の一〇月一六日に予定されている、新居浜市での第二回全国お手玉遊び大会にも、選手として出場できるよう、一所懸命に技を磨きたいと思っています。

私達の活動がきっかけになって、来年のメンバーが増えるとともに、全国の高校でも、お手玉クラブが誕生すればいいな、と思っています。また、お手玉で国際交流を、という大きな夢ももっています。

その意味でも、私達の今年の活動の成果が、大切だと自覚して取り組んでいます。同窓会の諸先輩の皆様のご協力、ご指導をお願いいたします。

のぬくもりの伝えあいや、心と心の触れ合いといったことが薄れています。そういう意味で、お手玉遊びは、さんだ現代に求められる要素を、数多く含んでいるといえます。



セットで
好評発売中!

御社の工程省略にどうぞ。

汎用CAD&CAMソフト

実寸法師



KOMATSU

ファインプラズマ
加工機

鋼板
直接切断

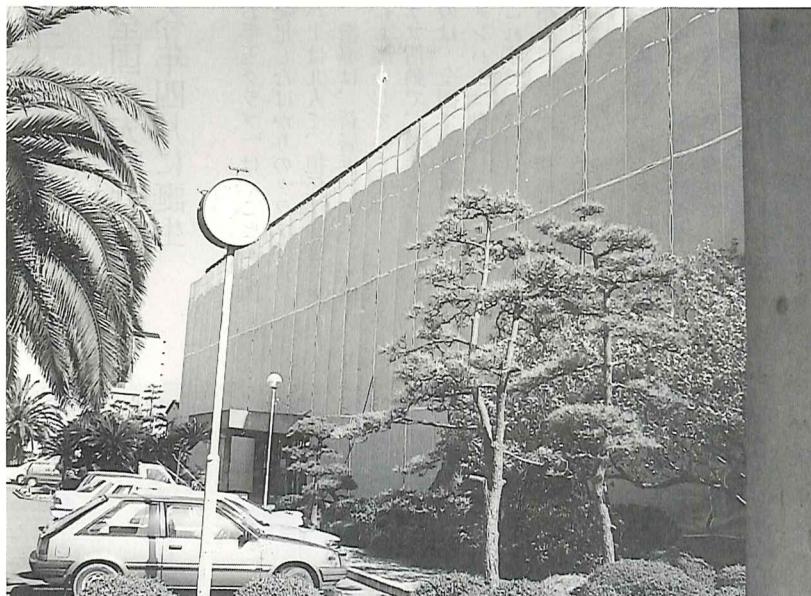
開発販売元
株式会社タイワ

新居浜市坂井町2-3-17 新居浜テレコムプラザ TEL:0897・32・9200 FAX:0897・32・6699

母校の概況

25年ぶりのお色直し

本館の外壁補修工事が、3月から5月にかけて行われた。昭和43年3月に本館が完成して以来、コンクリートの剥離などが出てきたため、本館全体をビニールシートで覆っての工事になった。



外壁改修工事中の本館

スポーツ・トラクターが大活躍！

平成五年度
〈年間行事計画〉



グラウンド整備用のスポーツ・トラクターが4月に購入された。グラウンドの土起こし、石拾い、整地を一度に行なうことができる。グラウンド全体を整地する場合、今までは多数で2~3時間位かかったが、この機械1台で40~45分ほどで完了する。部活動の生徒のみならず、全校生徒が体育の授業などで、さらに良いコンディションで運動ができるようになった。

9	9	7	7	7	7	6	5	5	5	4	月
9	1	22 28	20	7	1	5、 6	25 27	14	11	7	日
*赤 運動会	2学 期始業式	*関東方面に3班に分 かれで4泊5日の旅行 が実施される。	1学期終業式	2年生修学旅行 (9日まで)	クラスマッチ (6日まで)	期末考査	*松山を中心に各競技 に熱戦が展開される。	1年生集団宿泊研修 2泊3日の研修が実施 される。	PTA総会 中間考査 (18日まで)	入学式、始業式	行事



株式会社 アオノメガネ

AONO

代表取締役 青野 泰三(昭和32年)

■本店 新居浜市港町1-6 TEL(0897)34-5566 FAX(0897)32-7070
■西の端店 新居浜市中萩町2-60 TEL(0897)43-1234 FAX(0897)44-5500

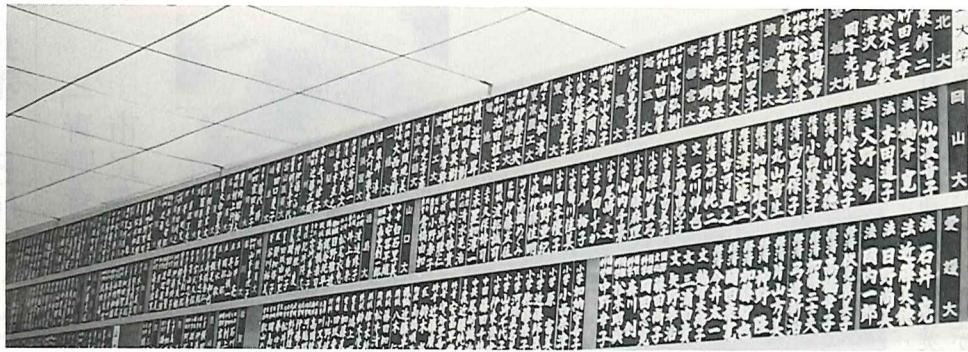
激動する入試のなかで輝かしい実績

近年の大学入試は、国公立大学におけるAB日程の減少、分離分割方式を採用する大学の増加、さらには私立大学の一部も参加するセンター

和リラクゼーションの一冊も参加できるチャンス!
テストの実施など変化が激しい。
こうした激動する入試の中で、生徒たちは西高の伝統を受け継ぎ、さらに飛躍させるべく努力し、輝かしい成績を収めている。

最近三か年の合格者数と、その一部をここに紹介する。

4組に分かれて、応援合戦や競技に熱戦が展開される。



今年も多くの名前が玄関通路に掲示されている

新しく近藤教頭を
迎えた教職員異動

平成五年度の教職員異動は次のとおり。

教科	転出者	転出校
教頭	白川見敬	
(大三島高校長に)		
	近藤金四郎	転入者
	土居	前任校

S	S	S	S	S	S	S	卒業年(年)
46	45	42	39	35	31		

社会	家庭	家庭	実習助手	保育	英語	(教科)
----	----	----	------	----	----	------

十八名の同窓生が
母校の教壇に立つ

3	3	3	3	2	1	1	1	12	12	12	11	10	9	
19	7	2	1	5	28	15、 16	10	20	7	1	17	12	21、 22	西高祭 開される。 合戦や競技に熱戦が展 開される。
3学期終業式	クラスマッチ (9日まで)	学年末考査 (7日まで)	卒業式	部対抗駅伝大会	3年生学年末考査 (31日まで)	スト 大学入試センター ^テ 3学期始業式	2学期終業式 3学期始業式	クラスマッチ (9日まで)	(6日まで)	期末考査 創作ダンス発表会 (15日まで)	中間考査 (15日まで)	*文化部や各クラスの 展示、バザーなどが行 われる。	4組に分かれて、応援	

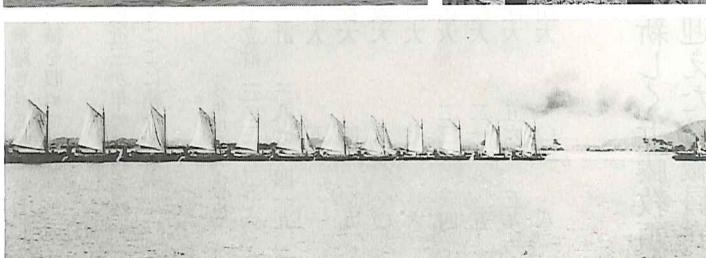
株式会社 SSKコンピュータ

代表取締役
秦憲司(昭41年)
代表取締役会長
秦一子(昭18年)

〒792 愛媛県 新居浜市 庄内町 4-1-15
TEL (0897) 32-3211(代)

新居浜の動き

「青野育英会」創設者 青野重馬翁
市民葬儀盛大に挙行



右上：青野翁の胸像 左上：ケミカル特殊輸送船
下：別子銅鉱石運搬曳船（別子記念館提供）

ていても元気でありました。お国替えは突然でしたが、これも神のおぼしめによるところと解釈しており、死因は先代と同じ三大成人病に属す急性心不全であります。

翁を存じての方々に人となりを尋ねましたところ、次のような返事が却つきました。

信心深い人・やさしい人・賢い人・一本線を徹した人・先の先が読める人・大らかな人・仕事の取り組み方は、一筋にやる・真実を探求しもつと掘り下げる人でもかこれでもかと手抜きをしている姿など一度も目に触れることがなかった・地域社会に惜しみなく貢献した人と言い此等は神からの「おかげ」を感じたゆえんではないでしょうか。

洞察力をもつて乗り切り昭和59年には会長に就任された。

事業内容は初期は木船を10艘曳航し鉱石運搬だが、昭和4年本邦初の硫酸タンク船輸送に成功し、又同12年鷲尾翁提唱の新居浜港築港建設にも関与しており、現在では高压液化ガス、ケミカル等特殊輸送のパイオニアとしての船舶（所有110艘、総トン数50000トン）、陸運、倉庫業にと三〇名の社員が4代目青野正社長のもと社訓にのっとり励んでいます。

昭和51年、初めて個人による育英資金が市に拠出され、多くの学生が恩恵を受けている。

翁は前日平常と変わりなく先ず朝の勤めは金光教に報謝、そして、翁は名誉市民青野重馬翁（1908~93）で2月9日逝去（84才）され、ここに謹んで哀悼の意を表します。

生業（なりわい）は住友、新居浜と共に発展100周年を迎える明治27年（1894）別子銅山ご用達として、青野回漕店の商号のもとで祖父重松が事業を開始した。

このころ別子銅山は近代化し山根製錬所（通称煙突山1888~95）と惣開に洋式製錬所（1889~1905）その後四坂島製錬所に移るが、当店も並行し受注拡大されていった。昭和9年九州帝大卒業、父市太郎と共に経営に参画、昭和30年青野海運株式会社設立、副社長に43年社長、昭和36年より木造船から鋼船に切り替え、昭和40年の不況、へ出社し書類に目を通すという規則正しい生活をされており、年はとつ

社会への功績

公職として、若くして父市太郎の後継者として市会議員（38~62才）翌年副議長、町村合併特別委員会委員長、教育委員、港務局、水資源、国領川統合の各委員並びに委員長を歴任。市議を退かれても県高齢者問題懇談委員会、県公安委員会、市長期総合計画審議会、市地域活性化対策懇談会等の委員を歴任された。

団体職歴として（52~84才）新田地区連合自治会長10年間を手始めに、港湾・運輸やこの関係の厚生福祉等の市、県、四国、全国の各種の理事・長を兼ね12団体に及び、東京信用金庫理事、新居浜商工会議所会頭時に現在の素晴らしい会議所を建設、県連合会の副会頭、晩年、ゆた

株式会社シマテクニカルイノベーション

代表取締役 畑 隆介（昭和38年）

新居浜市徳常町2番8号
☎ 0897-32-9872

かな愛媛をひらく会顧問、「小さな親切運動」愛媛県本部理事等と数多

くの世話役を多忙な業務の間隙をぬい、手抜きする事無くなされました。

主な表彰

業界関係・日本港湾協会会長、四国海運局長、海上保安協会広島地方本部長、県商工会議所連合会会頭、日本商工会議所会頭

輸入大臣表彰

地方自治関係・四国市議会議長会長、全国市議会議長会長、愛媛県政

発足記念日知事表彰

特別表彰関係・昭和52年紳綏褒章（奨学金3千万円寄付）、同53年勲五等双光旭日章、同62年市政施行五十周年特別表彰

平成元年紳綏褒章（二回目）、同2年新居浜市名誉市民章授賞、同5年3月1日正六位勲四等瑞宝賞（地方自治・地域経済の振興）等数々の賞を受賞されました。

性塾

でも、男女共同参画型社会つて一
体どんな社会?と思つ人は少なくな
いと思います。簡単に説明すれば、
地域における様々な分野に女性の豊

かな感性を反映させ、男女が共に生
き生きと暮らせる社会のことです。
まだ発足してから1年足らずの未

熟な女性塾ですが、集まつたメンバ
ーは15名。各女性団体や企業の代
表、市役所の職員など20代から40代
までのエネルギーあふれる様々な感
性を備えた15名です。

これまで何を学んだか紹介すると、
日常、家庭・地域・職場で起る女
性問題を議論しあつたり、講師を招
いて心に残る話を聞いたり（前回は
新居浜在住のバーべラ伊藤先生の
「アメリカと日本の女性観」）、先
進地視察研修に内子町に行つたりと
多種多様です。

毎月第3水曜日、月1回の女性塾

ですが、新居浜ウインズプラザに
て楽しく学習しています。興味があ
る方は、一度のぞいてみませんか?

岡部綾子（昭59年）

市政だよりに見る (平成四年度)

(4月号) 生涯大学開校、二十講座

(無料→1000円)
(5月号) 新居浜港開港一万隻。昭

22年、県下で初めて貿易港とし
て指定される。しかし、昨年の
貿易額は二位であった。

ボケットパーク紹介、昭62年
市政施行50周年を「緑化元年」
と位置づけ、当事業は生活環境
を豊かに潤いのある文化的風土
を街角に創出し、都市空間の質

的向上と景観の美観を図ろう
と、昭63年第一号を一宮町に
「犬の見た夢」を、平3年には
7ヶ所、現在12ヶ所になった。

(6月号) 銅山の里自然の家集会場
棟完成

(10月号) 高齢者生きがい創造学
苑、広瀬公園内の桃山短大あと
に開校十六講座（無料ですがテ
キスト代）

(3月号) 名誉市民青野重馬氏3月
1日市民葬を執行、なお葬詞
は、伊藤市長、統一して、伊賀知
事、小野県会議長、近藤商工会
議所会頭が追悼、1500名の
参列者があつた。

(11月号) 市政五十五周年記念とし
て、中国德州地区と友好交流、
愛媛能、お手玉大会、河川敷コ
スモス畠の紹介

(12月号) 伊藤武志市長三選果た
す。（11月15日投票）

・マイントピア別子、二期開
発事業に着工。東平地域整備で
約十億円、内容は東平歴史資料
館、銅のエッチング等の体験施
設で五年度に完成。

(1月号) チンゲイ・パレードに久
保田太鼓台シンガポールへの派
遣



料亭波満蝶

藤田直行（昭58年）

新居浜市新須賀1丁目3-27 ☎33-2810(代)

今、女性改革の時代
新居浜市生活文化女性塾

「男女共同参画型社会の形成を推進する若手・中堅女性リーダーの育成」という目的で平成4年9月に設置されたのが『新居浜市生活文化女

バーバラ伊藤先生を囲んで

西高関係・PTA会長（昭和27年
～同33年）としてお世話を下さいま
した。

（10月号）高齢者生きがい創造学
苑、広瀬公園内の桃山短大あと
に開校十六講座（無料ですがテ
キスト代）

（3月号）名誉市民青野重馬氏3月
1日市民葬を執行、なお葬詞
は、伊藤市長、統一して、伊賀知
事、小野県会議長、近藤商工会
議所会頭が追悼、1500名の
参列者があつた。

会員からの便り(二)

～還暦を迎えて～

地球環境にやさしい心を
還暦に思う

荒木 守(昭27年)

私は、昭和27年、市役所に奉職し
て以来四十年間のお役所生活を終
え、今年の三月定年退職、同時に還
暦を迎えました。

人生わずか五十年時代とは違つて
六十才という年令は、まだまだこれ
からという年令でもあり、これから
も私は「まだ六十才だ」という気
持ちで、年令を意識することなく、
常に夢とロマンを抱いて、新しいも
のに挑戦していきたいと思います。

私はこれまで、自分の生活や仕事
を通じて、地球の環境保全に少しでも
役にたちたいという熱い思いで、
自然との関わりを大切にし、自分な
りに地球にやさしい人間になろうと
努力してきた者の一人ですが、くら
しの便利さというか、飽食の時代を
迎え、豊かな暮らしを求める人間の
過度の欲望によって、いま地球が取
り返しのつかないほど深刻な危機に
見舞われていることを思うと、自先
のことしか考えない、多くの利己的
な人間の愚かさが空しく思えてなり

ません。

そんな思いで還暦を迎えたもので
すが、これからも自分の気持ちに負
けないで、私たちが住む地球を思ひ
やるやさしい心で、子供にいい環境
を残すために、精一ぱい頑張りたい
と思っています。

また、そうすることが現代に生き
る私達大人の責務だと思います。

退職後は役所に籍を置いた形で、
中心商店街の活性化という大役を担
うことになりましたが、社会構造が
変わり車社会を迎えて、人の来ない
商店街と化した新居浜のまちに、再
び灯りがともる日を念じながら、悔
いのない人生になるよう決意を新た
にしております。

久し振りの友を迎えて
藤山愛子(昭9年)

関東在住の友から「九州の友を誘

つて四月の半ば頃、十数年振りに新
居浜を訪ねたい」との電話を受けた
のは未だ寒い二月だった。実現出来
るのかなあと不安を持ち乍ら準備を
する。

四月二十一日に立川の白鳥別館で
クラス会をする事に決定。
二十日には東西から駆着で来る一



昭和9年卒業クラス会

翌二十一日も申分のない天気に恵
まれ、早目に場所に行くと既にボッ
ボツ来ている。相変らずの出会いに

歓声を上げて年を忘れて昔に戻る。

同期会幹事
明智道子(昭23年)

式：オープンカーでのパレードのす
ばらしい御姿に、日本中の人々がテ
レビの前に釘づけされ、その感激の
醒めやらぬ六月十二日土曜日に、昭
和二十三年新居浜高等女学校、同昭
和二十五年新居浜西高等学校卒業生
参加者六十二名が、初夏の緑の美し
い山なみの中で、マイントピア別子
に於いて同期会を行いました。

今回の同期会は、昭和五十八年に
住友クラブで行われてから、新居浜
での開催は十年ぶりでした。十年前
に泉寿亭に宿泊した方たちは、今回
リーガロイヤルに変り、泉寿亭は立
派な市立図書館に変り、なつかしい
端出場はマイントピア別子となり、
故郷新居浜市の発展ぶりを他県から
の出席者に見ていただくことができ
ました。季節感をとり入れた料理長
の心のこもった会席料理を前にし
て、四十数年前の思い出話を前にし

人を友と迎えに出る。用意をした車
で先づ卒業後も大変お世話になつた
故白石校長の墓前にお花を捧げる。
全く時間のサイクルが後戻りをした
様な厳肅な感慨に耽る。

ロイヤルホテル、記念図書館にも

立寄り昭和橋から通学路だった金子
川に沿って西高前に行って見る。一

宮樟の木を横目にして、その昔遠足

の場所だった各公園を思い出話を仕

乍ら廻り宿に戻る。

いつものクラス会風景は、久し振り
の友を迎えて話がつきない。出席者
は二十名だった。あつといふ間に予
定の時刻が過ぎて、名残りを惜しみ
つつ又逢う機会を願い乍ら解散をす
る。

玄関の八重桜の花びらが風に吹か
れて舞っていた。

桑原運輸株式会社

代表取締役 桑原征一

新居浜市西原町3-2-1 TEL(0897)35-1111
FAX(0897)34-2334

